

サーボタッピングマシン

HCT900



一回のセットで最大4種類のねじ加工ができる

タップ忘れ、タップ間違いの凡ミスを防ぐ

CCD カメラにより自動座標補正



格式	HCT900 サーボタッピングマシン
加工範囲	x 軸 ワンクランプ 0-900/ y 軸 0-1100
材料移動方式	x 軸 製品移動 / y 軸 タップ軸移動
加工最大板厚	0.8-6.0 mm
加工材質	SPCC SUS AL
最大ワーク重量	60KG
皿モミ穴面取り機能	あり
エアブロー/自動給油	あり
アシストガス圧	0.6MPa
制御システム	NC 制御 + CCD カメラキャリブレーション
重量	900KG
制御軸数	10 軸 (パルスハンドル)
プログラム	DXF 自動割り付け
機械外寸	2000X2150X1750mm
電気容量	AC220V 5KW



- 1.タッピング作業を自動化し、作業効率を一気に向上できます。
- 2.位置決めの手動入力、グラフィックデータや NC データのないワークでも操作・データ入力が可能です。
- 3.フローティング構造：+0.2MM のフローティング構造により、穴の偏差を吸収し、正しいタッピングプロセスを確保します。
- 4.エアブロー装置：加工後の残材を除去し、タップを冷却し、タップの精度と寿命を向上させ、高品質の加工を実現します